



東地中海地域ニュース

イスラエル：サルコジ仏大統領国会演説

(6月24日付現地各紙)

現地公式訪問中の23日、サルコジ仏大統領はクネセットにおいて演説を行った。中東関連部分で興味深い点は以下のとおり。

1. パレスチナ問題

(1)サルコジ大統領は、「完全かつ即時の入植活動停止がなくして和平は達成されない」と述べ、入植者に対して西岸を離れることを促す補償の支払い計画を支持し、そういったイニシアチブを後押しするため、欧州からの資金提供を申し出た。

(2)また、「パレスチナ難民の問題の解決なくして和平は達成されない。二国家の首都としてエルサレムを承認することなくして、また全ての宗教に聖なる地への自由なアクセスの保障なくして和平は達成されない」と語った。さらに、「最終的に隣国として独立、現代的、民主的かつ持続可能なパレスチナ国家を建設しない限り、イスラエルの安全保障は確保されない」と述べ、エルサレムを首都とするパレスチナ国家の建設をイスラエルに対して促した。

2. イラン問題

イランの核計画は許容できない。イスラエルを破壊しようとする者は、フランスがそれを防ぐことを知るであろう。イスラエルの安全保障及び生存が脅威にさらされる際、フランスは常にイスラエルの力になるであろう。